

限りなき 未知への探究

～最先端はNAISTから～

関西文化学術研究都市の発展とともに歩むNAISTは創立以来15年を超えて大きく飛躍します。本学は、学部を持たない大学院大学で、情報科学、バイオサイエンス、物質創成科学の3研究科を柱に据えています。そのうえで、分野にとらわれない独創的な研究や国際的な共同研究で最先端の科学の領域に挑戦し、大きな成果を上げています。

国立大学の国立大学法人化により、研究・教育の資金獲得に競争原理が導入されたのをはじめ、大学変革の波がひろがっています。その中で、幅広い分野での産官学連携、知的財産の効率的な管理・運営などNAISTが培ってきた伝統は、研究・教育を拡充するうえでむしろ強みになるでしょう。

世界をリードする研究・教育の拠点づくりを進める文部科学省の「グローバルCOEプログラム」や、大学院教育の実質化をめざす「大学院教育改革支援プログラム」など新規の国家プロジェクトに相次いで採択され、評価が高まっています。まさに、NAISTの時代が到来した、といえるでしょう。その中でいっそう優れた研究を重ね、次世代を担う人材を育成し、社会に貢献します。